



市議会から

こんにちは

NO. 77

令和7年
1月25日 発行
(12月定例会)



秋の散策

(日光市 滝本美知子さんの作品)

鬼怒川温泉で開催されている「月あかり花回廊」です。毎年楽しみにしており、定期的に台風の影響もあって期間が短縮されてしまうこともありますが、今年はその影響もなく、また気候も暖かかったので、秋の夜長を散策で楽しませていただきました。

おもな内容

12月定例会で審議した議案と結果	2
議員別賛否一覧	3
予算審査特別委員会	4
付託委員会の審査報告	5
一般質問	6
議会報告会	8
委員会等活動報告	10
議会のおもな動き・編集後記	12

令和6年12月定例会で審議した議案と結果

令和6年12月定例会を11月28日から12月13日まで、16日間の会期で開催しました。審議した案件は、報告1件、議員議案2件、執行部提出議案35件、陳情1件でした。
 なお、一般質問は12月9日、10日の2日間で、9名の議員が22項目について行いました。

第議案号	事件	結果
第12号	市長の専決処分事項の報告について 「損害賠償の額の決定及び和解」	報告
第1号	日光市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第129号	市長の専決処分事項の承認について「令和6年度（2024年度）日光市一般会計補正予算（第3号）」	原案承認
第130号	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第131号	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第132号	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第133号	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第134号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条 例の整理に関する条例の制定について	原案可決
第135号	日光市立学校設置条例及び日光市スクールバス運 行条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第136号	日光市奨学金貸付条例の一部を改正する条例の制 定について	原案可決
第137号	日光市立奥日光診療所条例の一部を改正する条例 の制定について	原案可決
第138号	日光市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例 の制定について	原案可決
第139号	日光市工場等立地条例の一部を改正する条例の制 定について	原案可決
第140号	日光市地域医療整備基金条例の一部を改正する条 例の制定について	原案可決
第141号	日光市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに 水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の 制定について	原案可決
第142号	日光市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例 及び日光市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定 介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関 する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第143号	日光市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に 関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

第144号	日光市繁殖牛集中管理センター条例の一部を改正 する条例の制定について	原案可決
第145号	日光市今市文化会館指定管理者の指定期間の変更 について	原案可決
第146号	日光市民活動支援センターの指定管理者の指定に ついて	原案可決
第147号	日光市立奥日光診療所及び日光市立小来川診療所 の指定管理者の指定について	原案可決
第148号	日光市西川運動場の指定管理者の指定について	原案可決
第149号	日光市宮浴場「川治温泉薬師の湯」及び日光市川治温 泉薬師の湯キャンプ場の指定管理者の指定について	原案可決
第150号	日光市湯の郷湯西川観光センターの指定管理者の 指定について	原案可決
第151号	日光市足尾環境学習センターの指定管理者の指定 について	原案可決
第152号	日光市休養施設国民宿舎「かじか荘」及び日光市銀 山公園の指定管理者の指定について	原案可決
第153号	工事請負契約の締結について 「日光市クリーンセンター長寿命命化工事」	原案可決
第154号	財産の無償譲渡について 「旧赤倉集会所」	原案可決
第155号	市道路線の廃止について 「明神上組2号線」	原案可決
第156号	市道路線の変更について 「明神中居線」	原案可決
第157号	市道路線の変更について 「間畑宮ノ下線」	原案可決
第158号	市道路線の認定について 「明神中居2号線」	原案可決
第159号	市道路線の認定について 「根室5号線」	原案可決
第160号	市道路線の認定について 「沢又～矢野口線」	原案可決
第161号	令和6年度（2024年度）日光市一般会計補正予 算（第4号）について	原案可決
第162号	令和6年度（2024年度）日光市水道事業会計補 正予算（第1号）について	原案可決
第163号	令和6年度（2024年度）日光市下水道事業会計 補正予算（第2号）について	原案可決
第164号	再審法改正を求める意見書を政府等に提出するこ とを求める件	採択
第165号	再審法改正を求める意見書の提出について	原案可決

次回(令和7年2月)日光市議会定例会会期日程予定

【会期 2月12日(水)～3月24日(月) 41日間】

月/日	曜日	会期日程	備考
1/31	金		陳情受付締切(17時)
2/12	水	本会議	開会・施政方針・上程
2/19	水	本会議	代表質問・付託
2/21	金	付託委員会	議案等審査
2/26	水	付託委員会	議案等審査
2/27	木	付託委員会	議案等審査
2/28	金	本会議	一般質問
3/4	火	本会議	一般質問
3/5	水	本会議	一般質問予備日
3/7	金	本会議/予算審査特別委員会	採決/令和7年度予算案審査
3/12	水	予算審査特別委員会	令和7年度予算案審査
3/13	木	予算審査特別委員会	令和7年度予算案審査
3/17	月	予算審査特別委員会	令和7年度予算案審査
3/24	月	予算審査特別委員会/本会議	令和7年度予算案審査/採決・閉会

※この予定は変更となる場合がありますので、議会傍聴等は改めて議会事務局にお問い合わせ願います。

【問合せ先】0288-21-5140(議会事務局直通)

日光市議会インターネット映像中継をYouTube配信しています!

日光市議会では、本会議のインターネット映像中継をYouTubeで配信しています。

ぜひ、本会議の生中継、録画中継をYouTubeでご視聴ください。



youtube.com/@3-hl4pv

日光市議会

検索



栃木県市議会議長会議員及び事務局職員研修を開催しました

10月24日(木)今市文化会館大ホールにおいて、令和6年度栃木県市議会議長会議員及び事務局職員研修を開催し、県内14市から議員238名、職員51名の方にご参加いただきました。

講師には、株式会社日光アカデミー代表取締役/日本両棲類研究所 所長 篠崎尚史様をお迎えし、「カーボンニュートラルと地域循環型社会」について、ご講演いただきました。



【研修会の様子】

令和6年12月定例会の議員別賛否一覧

○…賛成 ●…反対
(賛否が分かれたもののみ掲載)

議案番号	第143号
	日光市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
採決結果	可決
可:否	20:3
川村 寿利	○
田村 耕作	○
武田 幸雄	○
福田 悦子	●
齊藤 正三	○
山越 享太郎	○
筒井 巖	○
村上 正明	○
高見 尚希	○
荒川 礼子	○
斎藤 久幸	●
和田 公伸	○
川島 憲朗	○
斎藤 伸幸	○
青田 兆史	○
山越 梯一	○
生井 一郎	○
齋藤 文明	議長のため採決には加わらない
亀井 崇幸	○
嶋田 正法	○
大島 浩	○
斎藤 宏明	○
瀬高 哲雄	○
三好 國章	●

予算審査特別委員会

予算審査特別委員会において、令和6年度一般会計補正予算（第4号）について審議し、原案どおり可決しました。

一般会計補正予算（第4号）の概要

歳入歳出予算の総額にそれぞれ10億3,800万円を追加し、予算総額を481億7,500万円とするもの。

《 主な内容 》

●ふるさと日光応援基金積立金（253,000千円）

ふるさと日光応援寄付金の増額に合わせ、基金積立金を増額する。

●ふるさと日光応援事業費（253,000千円）

ふるさと日光応援寄付金の増額に伴い、返礼品や事務経費などに要する費用を増額する。

●合併振興基金積立金（320,076千円）

日光産業団地の売払収入を基金に積み立てるため増額する。

●障がい福祉サービス費給付費（249,878千円）

障がい福祉サービスの利用増加に伴い、就労継続支援や放課後等デイサービスなどの給付費を増額する。

●高齢者福祉費（23,171千円）

養護老人ホーム措置入所者数の増加に伴い、委託料を増額する。

●災害復旧費（67,623千円）

内訳：農業施設41,124千円、林業施設5,125千円、公共土木施設21,374千円

令和6年8月の豪雨による被害に対応するため、農業施設、林業施設及び公共土木施設における災害復旧費を増額する。



主な質疑と答弁

【障がい者福祉費について】

問

扶助費が増額となった理由について伺う。

答

障がい児サービスにあたる放課後等デイサービスやグループホームの利用者が、予想を超えて増えたため給付費が増額となった。

問

扶助費の増額は、一時的ではなく今後も伸びていく可能性があるのか。

答

発達障がいのあるお子さんに関して、グレーゾーンであったお子さんがサービスを利用しやすくなったことや、平均寿命の延びによって介護保険ではケアできない高齢の障がい者が増えてきていることなどから、今年度の伸びを基準に考えていかなければならないと捉えている。

【土木総務費について】

問

建築指導費の補助金が減額となった理由について伺う。

答

今年度に耐震改修工事の意向を示していた民間施設が、資金調達の見込みが立たずに工事着工を見送ることとなったため、補助金が減額となった。

問

資金調達ができれば、来年度対象となるのか。

答

国の予算規模にもよるが、引き続き意向調査を実施していく。また、来年度の事業着手についても確認していく。

付託委員会の審査報告

令和6年12月定例会では、執行部から提出された議案30件及び陳情1件について、各委員会に付託され審査を行いました。その中から主な意見、質疑、答弁をお知らせします。

◆総務常任委員会◆

陳情第4号「再審法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件」

〈主な意見〉

- ・前回、同様の陳情が出され不採択であったが、社会情勢も変化してきたこと、重要な判決も出たこと等を考慮し、今回は採択するべきである。
- ・えん罪被害者の早期解決を図るためにも、再審請求手続きの審理のあり方について十分議論するよう意見書を提出すべきである。



◆民生教育常任委員会◆

議案第140号「日光市地域医療整備基金条例の一部を改正する条例の制定について」

問 日光市地域医療整備基金の残高はどの程度か。
また、基金を活用してどのような医療整備が行われたのか。

答 基金の残高は、約2億7,300万円である。活用実績は、産科の医療施設や医療設備の整備で1件、小児科における同様の整備で1件、合計2件である。

問 今回の条例改正において救急医療体制の整備に関する事業が追加されるが、どのような目的や狙いがあるのか。

答 人口減少に伴った将来の医療需要の変化を各医療機関が見据えており、地域医療連携推進法人日光ヘルスケアネットにおいても、各医療機関の役割分担を計画的に進めている。市としても効率的で質の高い医療体制の整備のため、今後、充実を図りたい分野を充実させる医療機関に対して支援できるようにするため改正を行う。



◆観光産業常任委員会◆

議案第139号「日光市工場等立地条例の一部を改正する条例の制定について」

問 条例改正により、企業にとってどのようなメリットがあるのか。

答 日光市では現在、工場立地奨励金の交付対象者を「市内に工場を新設し、操業を開始した者または賃貸した者」のみに限定しているため、土地、家屋等の所有者名義が異なる場合には、土地の所有者は奨励金の交付対象とならない。今回の改正により、資産名義が異なる場合でも奨励金の交付対象となるよう範囲が拡大されるため、当市への立地を検討する企業にとっては大きな魅力になると捉えている。



議案第152号「日光市休養施設国民宿舎「かじか荘」及び日光市銀山平公園の指定管理者の指定について」

問 株式会社女将塾を指定管理者として指定するにあたり、地元の足尾地域での雇用や食材等の調達などの協議はなされているのか。

答 従業員については、地元採用を基本に考えており、現在の従業員は経験者として雇用する予定である。不足する場合は、ほかの地域で募集し、採用後に足尾地域に移住してもらうことを考えている。物資の調達も基本的に地元で調達する予定である。

一 般 質 問

一般質問とは、市政全般にわたり、事務の執行状況や方針等について議員が市執行部に質問するもので、定例会ごとに行われます。

12月定例会は、12月9日・10日の2日間で、9名の議員が22項目の質問を行いました。

なお、日光市議会では、広報紙を含めた情報発信のデジタル化を進めています。これに伴い、広報紙では、質問事項と議員本人による「ここがポイント」を掲載することとしました。



議員顔写真下の2次元コードを、スマートフォンのバーコードリーダーで読み取り、その議員の一般質問の録画中継をご覧ください。

また、一般質問は会議録で読むことができます。会議録は、市役所、行政センター、図書館などにあります。

日光市議会 中継

検索

「地域から病院がなくなる」・足尾双愛病院閉院に伴う市の対応を質問。傍聴席が埋まるほど、多くの方に議場まで足を運んでいただき、関心の高さを実感！今後も、地域医療を守るために力を尽くします。フードバンクへの支援強化を求める質問に具体的な対応策が示されました。

ここがポイント



福田 悦子 議員
(日本共産党)



動画視聴▶

- 【質問事項】
- ①足尾地域の医療体制について
 - ②奨学金償還免除制度について
 - ③フードバンクや子ども食堂への支援と食品ロス対策について



市民の皆様からいただいたご要望を踏まえ、子どもの安全を守る施策や定住に繋がる婚活事業についての一般質問を行いました。今後も皆様の声を大切に、施策の実現に努めてまいります。

ここがポイント



嶋田 正法 議員
(公明クラブ)



動画視聴▶

- 【質問事項】
- ①東中学校における通学道路の安全・保護者の送迎・校舎の修繕について
 - ②児童・生徒のSNSトラブル・闇バイト・自転車利用に関する罰則強化について
 - ③未婚率の改善と定住促進を旨とした婚活支援について

市の現状は、人口流出、少子高齢化が急激に進む状況であり、自治会活動や地域活動が継続困難な地域も増え問題視しているが、地域の伝統を守るためにも移住定住対策は重要であり、移住後の移住者が地域に溶け込める環境整備について、答弁はいかに！

ここがポイント



村上 正明 議員
(市民フォーラム志向)



動画視聴▶

- 【質問事項】
- ①今後の外国人旅行者に対する誘客対策について
 - ②日光市における地域づくり、移住定住促進について



武田 幸雄 議員
(公明クラブ)



- 【質問事項】
- ① 教育について
 - ② 交通指導員の役割と認知度について
 - ③ 地域の安全と防犯灯・防犯カメラの設置について
 - ④ 公営書店図書館システム導入の必要性について

何と言っても学校給食費の無償化です!!
交通指導員の方の活動にスポットがあたるようになり嬉しいですよ!!



瀬高 哲雄 議員
(光和)



- 【質問事項】
- ① 人口減少対策に関わる各種施策について

日光市は県内14市の中で人口減少率がワースト2位。今年度は、消滅可能性都市にも指定をされました。この4年間の人口減少対策に関わる市長の考えをお伺いし、私の考えとの相違点について議論をさせていただきます。



三好 國章 議員



- 【質問事項】
- ① 東和町から天理教までの歩道改修工事全般について
 - ② 奥日光の水全般について



今回の質問は、「東和町から天理教までの歩道改修工事全般について」、「奥日光の水全般について」の2件です。「奥日光の水全般について」では、湯ノ湖、湯川の水質を根本から改善するためには、どのようにしたらよいかなどを質問しました。

ここがポイント

ここがポイント

ここがポイント



高見 尚希 議員
(市民フォーラム志向)



- 【質問事項】
- ① 高齢者福祉について
 - ② 介護保険サービスについて
 - ③ フィルムコミッション支援の事業化について



今回は、高齢者福祉と介護サービス、ロケ誘致のフィルムコミッション支援の事業化について質問しました。介護については、9年ほど従事した経験から、日光市の現状に危惧されることをお伝えし、事業者との相互理解のある関係性を構築する必要性を訴えました。他の点は、是非是非動画視聴をお願いいたします!

ここがポイント

ここがポイント

ここがポイント



斎藤 久幸 議員
(グループ響)



- 【質問事項】
- ① 投票率向上対策について
 - ② 高齢者世帯への「見守り隊」の創設について
 - ③ 広島平和記念式典派遣事業について



広島への平和記念式典への派遣事業については、令和7年度予算で計上する方向であるとの答弁があり、大変良かったと思います。今後については、現在行っている平和教育授業が向上するよう期待しております。



齊藤 正三 議員
(市民フォーラム志向)



- 【質問事項】
- ① 今後の日光市の、財政の見通しについて



1. お金がなければ事業はできない!! 日光市はどうなの? 市民の方々にも知らせ、一緒にまちづくりを進めなければ。
2. 粉川市長、今後10年の計画策定にどう挑むのか!!
「選択と集中で2期目に挑戦する」決意を述べる。

議会報告会

令和6年度議会報告会は、希望のあった5つの中学校の3年生を対象に実施しています。

報告会は、常任委員会を単位に6班に分けた各班が学校に伺い、「日光市の予算を使い、人口を増加させる取組みを市に提案してください」をテーマに、生徒の皆さんがグループで話し合い、発表し、議員との意見交換を行っています。

11月までに4つの中学校と実施しました。報告会に参加した議員と生徒の皆さんの感想をお知らせします。

豊岡中学校

11月13日に豊岡中学校3年生2クラスを対象に議会報告会を開催しました。

班を中心に議論を進め、その意見の中に、市に企業を誘致することにより、働く場所ができ、人口が増え、税収が増えることで市の財源が安定するといった素晴らしい意見があり、今の日光市の現状を理解していることに、大変驚かされました。

(民生教育1班 斎藤久幸 副班長)

～中学生からの感想～

- ・「こうしたらよくなるんじゃないか」という考えがたくさんあっても、それをいざやるとなった場合の人手やお金の問題があって、良くなると分かってもできないという、政治の難しさや厳しさが分かりました。(3年：山星涼楓さん)
- ・日光市の今後について考えたことで、どのような施策ができるかなどを考える力がついたと思う。貴重な経験になった。お金を上手くやりくりしながら施策をつくる議員さんはすごいと思った。(3年：星亜佑美さん)



足尾中学校

11月14日に足尾中学校3年生1クラスを対象に議会報告会を開催しました。

路面電車の復活、廃校利用、人口が流出しない合コンの方法、産婦人科の必要性、マッチングアプリの開発、アニメとのコラボによる市内限定グッズの販売、市民に有利な企画考案など、様々なアイデアがありました。

3年生3名それぞれ学校の役職を担っていることから、広い視野を持っていると感じました。全員と確認を取りながら意見交換し、充実した報告会となりました。(観光産業1班 大島浩 班長)

～中学生からの感想～

- ・議員さん方のお話を聞いて、日光市は様々な取組みをしていたことが分かりました。工場の誘致や、働く場所を作ることなどを考えていることが分かりました。また、日光市は予算が少ないため、議員さん方も苦労しているんだなと思いました。今回の話で少しでも日光市が良いものになるといいなと感じました。(3年：石井希明さん)
- ・日光市は予算が少なく、県や国からたくさんの助成金をもらっていることが分かりました。政策を行うなら、資金を集めることが必要だと思いました。「観光地」としてではなく、「住む場所」としての日光市をPRしていくことが大切だと思いました。(3年：佐藤理乃さん)
- ・議員さんの話を聞いて、日光市は人口を増加させるためにたくさんの取組みをしているということがよく分かりました。また、日光市の発展のために取り組むことの第一優先が人口の増加であり、何か取り組みたいと考えたときにもなかなか取り組めないのは、人口減少が原因にあるということを知ることができました。私たちの日光市の人口を増加させるための提案が少しでも日光市の役に立てばいいなと思います。とても貴重な経験になりました。(3年：藤谷幸那さん)



東原中学校

11月18日に東原中学校3年生2クラスを対象に議会報告会を開催しました。

商業施設の充実や移住を含めた人口減少対策の意見が目立ったと思います。中学生ならではの自由な発想と、現実的な課題に対する解決策を真剣に考えている姿勢に驚かされました。

子育て支援やまちづくり事業への期待もあり、現実を見ながらも夢を多く語っていただきました。中には教育水準を上げる、日光市民限定割引、移民の受け入れなどユニークな発想もあり、和やかなムードの中で報告会となりました。(総務2班 川島 憲朗 副班長)



～中学生からの感想～

- ・市議会報告会の授業を通して、改めて市の課題について考えることが出来ました。日光には観光地やグルメが多くあり、予算の見直しをすることで、このような魅力が更に光ると思いました。そして、観光客が増え、日光市に住みたいと考える人がより増えればいいなと思います。また、女性や子どもを優先した予算もあり、日本全体が平等かつ公平な社会に向けて動くことは大切だと思いました。貴重な授業をありがとうございました。(3年：河原崎 咲来 さん)
- ・先日はありがとうございました。改めて日光市について話し合い、日光市には何が足りないのか、今後どうするべきなのか考えることができました。また、話し合いの中で新たな気づきがあったり、議員の方々の仕事内容など直接聞くことができたりして、とても勉強になりました。今までは選挙に関心がなかったのですが、今後は日光市のことに向けて、選挙権を持った際には選挙に行こうと思いました。改めて今回はありがとうございました。(3年：男山 りむ さん)

藤原中学校

11月21日に藤原中学校3年生1クラスを対象に議会報告会を開催しました。

市議会と市長の二元代表の関係性や市民、市行政の代表を選ぶために選挙を行うことを説明し、生徒の皆さんと「人口減少問題」の改善策を考えました。温泉施設が減っていくことに寂しさを感じており、温泉街の景観が整い、魅力が増せば、人が住んでくれるようになるのではないかと地域課題に視点がある意見に地元愛を感じました。次世代の貴重な意見を無駄にすることが無いようにと、身の引き締まる時間になりました。(観光産業2班 高見 尚希 班長)

～中学生からの感想～

- ・日光市は大変いいところだと思います。しかし、まだまだ足りないところがたくさんある現状を知りました。課題について考え、発表することは緊張しましたが、これからの未来にワクワクした授業でした。(3年：淡路 優士 さん)
- ・今回の授業で、私達の大切な日光市の人口問題や課題について、様々な視点から考え、意見をまとめることができました。とても勉強になりました。小さな行動一つ一つが日光市の未来を繋ぐカギになると思いました。(3年：岩崎 ころこ さん)



委員会等活動報告

総務常任委員会

総務常任委員会は、所管事務調査事項として、防災・減災対策について調査・研究を行っており、10月28日から30日の3日間にわたり静岡県三島市、三重県亀山市、愛知県犬山市の行政視察を実施し、亀山市及び犬山市においては、担当部署の職員も同行し、先進的な取組について理解を深めました。

三島市では、避難所運営や自主防災組織、自主防災計画の支援等について説明を受けました。女性の視点を生かした避難所開設やレイアウト、避難所運営基本マニュアルの作成、自主防災組織への支援、市民への防災意識の啓発活動も積極的に展開しており、当市にとって有効な事例を紹介いただきました。

亀山市では、防災行政無線や防災アプリ、IP無線の活用による情報の発信・伝達・収集や重層化、さらにはデジタル化による効率化など、当市の情報伝達を考える上での多くのヒントをいただきました。

犬山市では、災害時のペット対策や災害井戸登録などについて視察を行いました。ペットの同行・同室避難については、災害時を想定した日頃の備えや、避難所のルールづくりの重要性について事例を交えて分かりやすく説明いただきました。また、災害井戸登録に関しては災害時協力井戸制度を設けており、災害時の協力体制の構築の必要性を実感しました。

視察を通して、防災・減災対策はいつ起こるか分からない災害を想定してどれだけ準備ができるかが重要だということを改めて実感しました。

当市の広域なエリアをカバーするための防災・減災対策について、今後とも調査・研究を進めていきます。

(川島憲朗副委員長)



犬山市での視察の様子

民生教育常任委員会

民生教育常任委員会は、10月15日から17日の3日間、所管事務調査事項である「通所型サービス」及び「学校運営協議会」について視察を行いました。

三重県伊勢市では、住民主体の通いの場への送迎を支援する「伊勢市つきそい支援サービス事業」について、説明を受けました。通所型サービスBの運営基準である事業対象者・要支援者等が5人以上の要件を満たせば、通いの場の利用も可能。本事業を利用した送迎は、7団体で実施されているそうです。運営団体には、年間10万円に加え、送迎補償保険等の実費額が市から補助されています。運営団体では、運転手の年齢が50代から80代までで、70代が中心という点が今後の課題とのことでした。

岐阜県各務原市における通所型サービスは、人口減少・高齢社会における効率的・効果的なサービスの提供や、変化・多様化する移動需要への対応、更には利用者の向上と運行体制の確保のため、高齢者や学生等、自身での車による移動が困難な方をメインターゲットとしており、需要に即した持続可能な公共交通をデザインし、公共交通を使って、誰もが住み続けられるまちを目指しています。

愛知県北名古屋市では、学校運営協議会について説明を受け、協議会の進め方や、地域住民の理解・参加など、住民主体となる

ような工夫の仕方をお学びました。

今後、調査研究をしてきたことを取りまとめ、日光市の施策に反映できるように提言していきます。

(斎藤宏明委員)



伊勢市での現地視察の様子



各務原市での視察の様子

委員会等活動報告

観光産業常任委員会

観光産業常任委員会は、令和6年10月29日から31日に所管事務調査事項であるまちづくりに関する視察を行いました。

草加市では、執行部も出席し「そうかりノベーションまちづくりについて」説明を受けました。草加市では市民が市内の空き家や空き店舗を活用して「まちをよくするビジネス」を考え実践するリノベーションスクールを開催しており、実際に12のお店やコンテンツが誕生しています。またそこから波及し、自主的な15か所のリノベーション案件が生まれるなど、地域全体の活性化につながっているとのことでした。

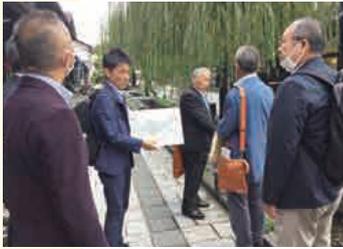
山形市では、「居心地が良く歩きたくなるまちづくり事業について」視察を行いました。実際にそこで暮らす市民と「自分のまちをどう作りたいか」について話し合いを行い、CGや模型を活用することで統一的なイメージを醸成し、官民が連携して一体感のあるまちづくりを進めていました。

上山市では、「まちづくり事業について」視察を行いました。地域の方の意見を取り入れるため11回の意見交換やワークショップを実施し、ベンチの設置や滞留空間の整備などの社会実験を行っており、その中から地元の方によるライトアップイベントが生まれ、市民の意見を取り入れた水道の整備に繋がったりしているとのことでした。

どの視察においても、市民の皆さんとの連携が鍵となっていると感じました。



執行部も参加した草加市視察の様子



山形市での現地視察の様子

今後はこうした先進事例を参考に、市民の皆さんにとつてより良いまちづくりになるよう引き続き調査研究を進めていきます。

(青田兆史委員長)

片品村議会・日光市議会交流会連携事業報告

令和6年11月8日(金)片品村役場で開催された、片品村議会・日光市議会交流会連携事業に、議員12名(齋藤文明議長・筒井巖副議長・和田公伸議員・大島浩議員・川島憲朗議員・嶋田正法議員・山越享太郎議員・福田悦子議員・斎藤久幸議員・山越梯一議員・高見尚希議員・青田兆史議員)が出席しました。平成20年度から始まった交流事業は、今年度で16年を迎えました。議題は「有害鳥獣被害について」、「観光振興の連携について」の2件で、現状と課題について意見交換を行いました。

片品村の萩原議長から片品村の有害鳥獣被害の状況について説明がありました。平成28年度より片品村猟友会が捕獲事業を実施しており、令和5年度は230頭捕獲し、令和6年度は春期だけで137頭を捕獲しており、昨年度を大きく上回ることが予想されています。また、熊の目撃情報も毎年増え続け、捕獲にも大変苦慮している状況との報告がありました。

齋藤文明議長からは、状況については当市も同じ状況であること、そのような中、今年、当市議会から3名(瀬高哲雄議員、川島憲朗議員、山越享太郎議員)が狩猟免許試験に合格し、今後の活躍が期待される旨のお話をしたところ、片品村議会の皆さんか

ら、若い議員の素晴らしい行動に賞賛のお言葉をいただきました。観光振興の連携については、国道120号金精道路通年通行促進期成同盟会の組織を充実させ積極的に要望活動等を行うことを話し合いました。今後も片品村と日光市がともに力を合わせ地域振興の発展のため、交流事業に取り組みでまいります。

(青田兆史議員)



片品村役場庁舎前にて片品村議会議員の皆さまと

総務常任委員会

- ▶ 12月4日 付託議案審査
- ▶ 12月9日 付託議案審査

民生教育常任委員会

- ▶ 12月5日 付託議案審査

観光産業常任委員会

- ▶ 11月12日 議会と協議したい重要案件「脱炭素先行地域の事業進捗について」
- ▶ 12月6日 付託議案審査

議会運営委員会

- ▶ 10月22日 一般質問について他
- ▶ 11月22日 令和6年12月定例会について(陳情等)他
- ▶ 11月26日 令和6年12月定例会について(会期日程等)

- ▶ 12月2日 一般質問について
- ▶ 12月13日 令和6年12月定例会の日程追加について
- ▶ 12月13日 監査委員の職務等について他

議員全員協議会

- ▶ 10月22日 光ファイバ貸付料過払金の返還について他
- ▶ 11月12日 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)に係る事業実施結果に対する評価について他
- ▶ 11月26日 令和6年12月定例会提出予定案件について他
- ▶ 12月13日 重点支援地方交付金(低所得者支援枠)について他

広報広聴委員会

- ▶ 10月9日 10月25日発行広報紙について
- ▶ 11月26日 1月25日発行広報紙について

公共施設等あり方検討調査特別委員会

- ▶ 11月12日 第2回日光市鬼怒川温泉駅前再整備検討市民委員会の結果について他
- ▶ 12月13日 新文化会館候補地に関する調査について(中間報告)他



表紙の写真を募集しています!



日光市議会では、広報紙「市議会からこんにちは」の表紙写真を募集しています。日光市の素敵な場所、お気に入りのスポット、頑張っている人などを紹介してください。市内在住・在勤・在学の皆様からのご応募をお待ちしております。

次号(4月25日発行予定)の応募締切は2月28日です。応募方法等詳しくは、日光市議会ホームページをご覧ください。か、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

新しい年を迎え心身健やかに2025年、「巳年」がスタートしました。

「巳」は、脱皮することから「復活と再生」を意味し、また、財運の象徴とも言われています。そんな素晴らしい一年を期待したいと思いますが、昨年発生した多くの出来事を振り返らずにはいられません。2024年スタートの一月一日に能登半島地震が発生、復興に向けて立ち上がった矢先、豪雨が能登半島を襲いました。能登半島以外にも全国各地で、台風や大雨による甚大な被害が発生しました。また、異常気象による予想外の猛暑が続き、体調管理に大変な苦労をされたと思います。今年が穏やかな一年であることを願います。

さて、議会では新しい取組をしています。その一つとして、市役所本庁舎1階ロビーにモニターを設置して、一般質問の中吊り広告風のお知らせや一般質問のライブ配信を行いました。また、一般質問当日には庁舎内放送による来庁者への案内も始まりました。

これからも、議会がより一層身近なものとなるよう努力をしていきます。乞うご期待を!!

(広報広聴委員 斎藤伸幸)